



令和7年度 福島県立須賀川支援学校医大校 学校経営・運営ビジョン

校 訓

健康・友愛・感謝

児 童 生 徒 像

- ・明るく 強く 生きる人
- ・自ら学び 考える人
- ・心豊かで 思いやりのある人

教 育 目 標

- 生命の大切さを知り、希望をもって、たくましく生きる人を育てる。
- 自ら課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動できる人を育てる。
- 感謝の心を育み、信頼と敬愛に満ちた思いやりのある人を育てる。

学 校 像

- ・入院や治療中でも、安心して学ぶことができる学校
- ・前向きな気持ちを持ち主体的に学ぶことができる学校
- ・保護者や医療関係者から信頼され、期待される学校

教 員 像

- ・子ども一人一人の良さや個性を認め、伸ばす教員
- ・指導力向上のために、常に自己研鑽に励む教員
- ・強い使命感と高い倫理観をもって職務に精励する教員

< 今年度の努力目標 >

児童生徒一人一人の状況に応じて、医療とのさらなる連携のもと、適切な学習目標・内容の設定や環境等の工夫により、主体的に学び、表現する力の育成に努める。

各種計画 目標

学部目標・学級目標

入学

転入学

転 出

卒業

健康

体

明るく 強く 生きる人

病気を理解し、健やかな体の育成をめざします

○健康で安全な生活の充実

- ・治療中における基本的生活習慣の育成
- ・発達の段階に応じた健康教育の充実
- ・情報モラル等に関する指導の充実

○医療と連携した指導の充実

- ・多職種間におけるさらなる情報共有と情報収集を基にした指導の充実
- ・県立医科大学や附属病院の人材、施設等の積極的な活用

友愛

知

自ら学び 考える人

教師の専門性を高め、確かな学力の育成をめざします

○学びの保障

- ・一人一人の病状と背景を踏まえた基礎基本の定着と向上
- ・個別や少人数集団での学びの利点を生かした適切な授業づくり
- ・教育活動全体における様々な環境の工夫と調整

○病弱教育の専門性の向上

- ・児童生徒のニーズに応じた指導と支援についての教員の資質向上をめざした研修の実施
- ・各学習目標の達成に迫るICTを活用した効果的な実践
- ・医大病院の医療関係者と連携した研修会等の実施

感謝

徳

心豊かで 思いやりのある人

豊かな心の育成と豊かな生活の実現をめざします

○小学部

- ・自己理解や自己調整力の向上につながる自立活動の充実
- ・自ら考え判断し、表現することができる力の育成

○中学部

- ・自己管理能力の向上と自他を理解する力を養う自立活動の充実
- ・病気と向き合いながら自己表現して社会の中で生きていく力の基盤づくり

○キャリア教育

- ・原籍校との学びの連続性を意識した指導の充実
- ・原籍校と連携した進路指導の推進
- ・自己の病気や治療に関する理解

セ ン タ ー 的 機 能 の 充 実 ～入院・治療中の児童生徒のニーズに応じた指導の充実をめざします～

○相談・支援の充実

- ・ニーズを踏まえた相談、情報提供と必要な機関との連携支援
- ・就学前教室の実施
- ・高等学校段階の生徒およびAYA世代への支援

○支援体制の構築（医療関係者や諸機関との連携）

- ・主治医、医療関係者との連携
- ・原籍校との連携

○復学支援の充実と継続

- ・ニーズに応じた学習支援（遠隔授業の支援を含む）の実施

○小学校、中学校、高等学校等への支援体制の充実にむけた啓発と連携

- ・転入から転出にかけてのニーズに応じた相談と情報提供

小学部

中学部